



社会福祉科総代 渡邊 竜吉



グリーン環境科総代 野田 真治



農業食品科総代 高宮

高校最後の五岳祭も忘れられない思い出となりました。学年を越え、力を合わせたあの日、たくさんの笑顔が溢れていました。閉会式で全員で肩を組み歌った校歌、砂ぼこり舞う五月晴れの空、風に揺れる七色の旗、目を閉じるとその風景が記憶の中を鮮やかに駆け巡ります。

夏休み。進路の実現に向け、ほぼ毎日登校する日々でした。二学期が始まると夜遅くまで履歴書や願書を書き、休み時間には面接練習をしていたという日々が続きました。いつになく緊張して試験に向かう友の凛とした姿に、照れくささを感じました。学校に届くのは嬉しい知らせばかりではありませんが、不合格や不採用の通知。教室には一喜一憂の独特の空気が漂い、肩を落としていつもしつこく通り返るまう仲間の姿は何度経験しても、つらく、慣れるものではありません。すぐに言葉を掛けることが出来る者、そっと見守る者、笑わせてくれる者、人それぞれの優しさが溢れる瞬間でもありました。

三年生になって「おはよう」と言って教室に入り、授業を受け、放課後「また明日」と言って手を振る。そんなみんなと過ごす何気ない日常が愛おしく思えます。教室に並んだ机、黒板、笑い声、窓から見える阿蘇五岳、卒業までのカウントダウンカレンダー。そのすべてに別れを告げる日。

みんなへ。仲良くしてくれてありがとう。たくさん支えてくれてありがとう。この三年間、楽しいこと、嬉しいこと、つらいこと、苦しいこと、悲しいこと、たくさんあったと思います。その一つ一つにみんなの存在があることを嬉しく思います。たくさんの人たちに支えられて、私たちは今この場所に立っています。もしこの道を選んではいなければみんなと出会うことはできなかった。高校三年間という大きな分岐点でみんなと出会えたこと、偶然ではなく必然だったような気がしています。自分の力で勝ち取った進路先に胸を張って進んでいきましよう。それが今の私たちにできる最大の恩返しです。本当にありがとう。

家族へ。お母さん。私が進路選択で悩み苦しんだ時、すぐに駆けつけてくれました。そして、一緒に泣いてくれました。私の横で涙を流す母の姿。この三年間一緒に闘ってくれていたんだと心から感謝しました。つらいこともずいぶん一緒に経験しましたね。でも私は、あなたの存在があったからこそここまで頑張ることができたと思っています。あなたがお母さんであるということは、私の一番の自慢です。

お父さん。就職試験を終えた私に一言、「よく頑張ったね」と。そう言ってくれました。いつも明るく、ユーモアあふれるお父さんの性格。顔だけでなく、そんな性格もあなた譲りののだと誇らしく思います。

亡くなった祖父へ。逢いたいです。五年たった今も毎日そう思います。今の私の姿を褒めてくれますか。人生に迷ったとき、あなたに恥じることはないように信じた道を歩んでいきたいと思っています。これからも見守ってください。

先生方。私たちは三年前より成長できたでしょうか。学校生活で悩みや不安を抱える私たちを、時に親より近くで見守り手を差し伸べてくださいました。先生方との出会いは阿蘇中央高校に来て得ることの出来たこの上ない財産となりました。これからも私たちは心が折れそうになる時がたくさんあると思います。その時はまた必ず会いに来ます。どうかもう一度私たちに優しくさで包んでください。いつか恩返しができるように立派な大人になります。三年間本当にありがとうございました。

思い出の詰まった校舎、後輩、いつもそばにいてくれた友人、先生方とも別れの時が来てしまいました。三年間本当にお世話になりました。出会えたこと、一緒にすごしたこと絶対に忘れません。ここにいる私の大切な人たちの人生が最高の物語になりますように。

最後になりましたが、お忙しい中ご臨席を賜りましたご来賓の皆様、本日は誠にありがとうございました。今後母校の益々のご発展と、ご来賓の方々をはじめ、校長先生、諸先生方、そして在校生の皆さんのご健康とご多幸をお祈り致します。答辞とさせていただきます。

平成二十七年 三月一日
 卒業生代表 三年 普通科 宇都宮 菜緒



コサージュづくり



祭り



祈り

今年のステージ装飾のテーマは、迷わず祈りでした。十二月二十五日、十九年ぶりに阿蘇中岳が噴火しました。以来、阿蘇地域は火山灰に見舞われ、日を追うことに被害が拡大しています。阿蘇山と共にある阿蘇地域にとっては、避けられない噴火ではありますが、一日も早く静まって欲しいという願いは、生徒皆の共通した思いです。

そこで、噴火が一日でも早く静まることを祈って、竹灯籠(上段右の写真)に表現しました。そして、大自然と共に力強く生きる若者や地域を、勢いよく表現したのが祭り(上段中央の写真)です。冬の夜空を鮮やかに照らす火花を表現しました。

未来に向かって、力強く踏み出した卒業生、その力強さを感じてください。

祈りそして祭り

指導教諭 後藤 至成



入学したあの日から、3年間の思い出を胸に...

平成24年度 入学式



夢に向かって新しい世界へ大きく羽ばたく!!

平成26年度 卒業式